

多摩市青少年問題協議会
平成27年度第5回青少年健全育成委員会 議事録

【書記】 益見

- ◆日時 平成27年11月12日（木）午後7時～午後9時00分
 - ◆場所 市役所301・302会議室
 - ◆欠席 渡邊委員、田代委員、一ノ関委員、相馬委員（4名）
 - ◆議題
 - 1 アンケート調査の対象・内容の決定
 - 2 情報交換・その他
-

1 アンケート調査の対象・内容の決定

【小学生・中学生向けアンケート】

<問3>

- ・利用時間を欄表示で項目わけをし、当てはまる欄に○をつけるようにする。
- ・⑤⑥⑦のメッセージのやりとりをする相手は欄に斜線を引く。

<問5>

- ・常に携帯電話を見ていないとすぐに返事ができないなど不安で手放せない。

<問12>

- ・「すぐに返事が来なくても気にしない」、「仲間はずれにしない」という設問を追加する。

<その他>

- 多摩市子どもインターネット・携帯安全・安心相談 相談員 岸本恵子先生からの提案
 - ・問3 「ゲーム」⇒「オンラインゲーム」、「オンラインゲーム」についての解説を追加する。
 - ・問5 「自分の情報を流出されたことがある」（写真（集合写真を含む）などを掲載）を追加
 - ・問11 「使う時間」を「使う時間数」と「使う時間帯」にわけろ。
 - ・問12 「インターネットで知り合った人と会わない」を追加

【保護者向けアンケート】

○校長会からの提案

問3の利用時間は、それぞれの利用方法について聞くのではなく、インターネットの利用時間を合計して聞いたほうがよい。

2 情報交換・その他

○多摩児童相談 影山所長より

- ・平成26年度に全国の児童相談所に対応した児童虐待相談対応件数 88,931件
増加の要因としては、平成25年8月に「子ども虐待対応の手引き」が改正され、心理的虐待の例示に、きょうだいに対する虐待行為を追加したこと、児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力がある事案について、警察からの通告が増加したことが考えられる。そのほか、みなさんの関心が高まっているということも考えられる。
- ・児童相談所での東京都の児童虐待相談対応件数
平成25年度 5,414件、平成26年度 7,814件（対前年度増減率 1.44）
- ・大阪府、東京都、埼玉県、千葉県、大阪市、横浜市、神奈川県、愛知県の8都市で全国の相談件数の約5割を占めている。

○多摩中央警察署生活安全課 村上係長より

少年犯罪や非行は減少傾向にあるが、触法少年が増加している。

次の2点について、ぜひ保護者の方に行なっていただきたい。

- ・お子様の部屋に見たことがないものがあれば、それは何なのかをお子様に聴くこと。
- ・お子様が出かける際に、遊ぶ相手と帰宅時間を確認すること。

※触法少年…14歳に満たないで刑罰法令に触れる行為をした少年をいう(少年法第3条第1項第2号)

次回の青少年健全育成委員会

日時：平成28年1月14日（木）19時から

場所：市役所301・302会議室

内容：①次年度に向けた検討事項の提案

②青少年健全育成委員会報告（案）の決定